



さらなる基地負担 ダイバートに対する抗議決議

今定例会で「米軍基地普天間飛行場へのダイバート訓練に対する抗議決議」が全会一致で可決され、10月19日に在沖米四軍調整官や在沖米総領事を含む4関係機関に議長並びに、基地関係特別委員の10名による抗議、要請が行われました。

ぎのわん 第77号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411(内 340)
印刷 株式会社東洋企画印刷



沖縄防衛局の真部局長に、ダイバートに対して抗議、要請する呉屋勉議長と基地関係特別委員会委員の市議団

定例会の経過

9月	24日	仮議会運営委員会、仮全員協議会
	28日	議長等の選挙、会期の決定、議席の指定、議会運営委員の選任、常任委員会委員の選任、その他
	28日	議会運営委員会(正副委員長選挙、会期の決定等)
	29日	案件上程、説明、基地関係特別委員の選任
10月	1日	提出案件に対する質疑、常任委員会へ付託
	4~6日	3常任委員会(総務、経済建設、福祉教育)における正・副委員長選挙及び議案審査
	5日	基地関係特別委員会(正・副委員長選挙)
	8、12~15日	一般質問(質問者19名)
	8日	基地関係特別委員会
	13日	基地関係特別委員会
	14日	議会運営委員会
	18日	各常任委員会の審査報告及び表決

一般会計補正予算(第4号) 8億円余を可決

女性特有のがん検診推進事業、新設給食センター建設事業等

9月 定例会 会期 9月28日~10月18日

第356回宜野湾市議会定例会は、9月28日から10月18日までの21日間の会期で行われました。

今定例会は、改選後の初議会であるため、議長、副議長の選挙を初め各常任委員会委員等の選任が行われ、その後一般会計補正予算(第4号)や水道事業給水条例の一部を改正する条例についての外、監査委員の選任、ダイバート訓練に対する抗議決議や尖閣諸島に関する意見書など、42件にわたる議案等が審議され、19名の議員による一般質問も行われました。

正副議長と各種委員会議員の紹介

ごあいさつ



副議長
おおしろ まさとし
大城 政利
公明党 (7期)



議長
こや つとむ
呉屋 勉
絆クラブ (4期)

師走の風が身にしみる頃となりましたが、市民の皆様にはますます御健勝のことと存じます。市議会議長の呉屋勉と副議長の大城政利でございます。日頃は、市議会活動への御理解と御協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、去る九月十二日に執行されました宜野湾市議会議員選挙におきまして、市民の皆様の御支持をいただき、第十九期市議会議員として、二十八人の議員が九月定例会より、議会・議員活動に取り組んでおります。

本市におきましては、米軍基地普天間飛行場の危険除去及び早期返還問題、西海岸地域の開発、市街地活性化、市民福祉の向上等、多くの課題がございますが不退転の決意で臨んでいく所存でございます。

これからも、市民の皆様が安全で安心して暮らせる住みよいまちづくりを目指し、精魂を傾けてまいりますので、尚一層の御支援、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

平成二十二年十二月吉日

経済建設 常任委員会 (委員数 9人)



副委員長
ひが のりやす
比嘉 憲康
共生 (3期)



委員長
たいら しんいち
平良 眞一
絆 (3期)

市民経済部、建設部、水道局の所管に関する事項を専門的に審査を行う。



委員
いさ みつお
伊佐 光雄
絆 (4期)



委員
こや ひとし
呉屋 等
絆 (2期)



委員
はまもと ちようせい
濱元 朝晴
絆 (1期)



委員
とうばる あきら
桃原 朗
絆 (1期)



委員
とうばる いさお
桃原 功
結民 (5期)



委員
がね こうせい
我如古 盛英
社市 (4期)



委員
いは かずお
伊波 一男
公明 (4期)

総務 常任委員会 (委員数 9人)



副委員長
さき ますむ
佐喜真 進
共生 (2期)



委員長
なかむらはるまつ
仲村 春松
絆 (4期)

総務部、企画部、基地政策部、消防本部、会計課、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項を専門的に審査を行う。



委員
おおしろ まさとし
大城 政利
公明 (7期)



委員
たまと かずえ
玉元 一恵
結民 (1期)



委員
ちねん よしお
知念 吉男
共産 (5期)



委員
もりた すずむ
森田 進
みらい (2期)



委員
うえち やすゆき
上地 安之
絆 (4期)



委員
みやぎ かつ
宮城 克
絆 (1期)



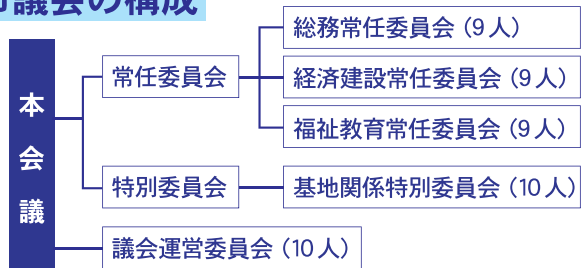
委員
きしやば たもつ
喜舎場 保
社市 (2期)

議席図

演壇

10 桃原 朗	9 濱元 朝晴	8 知名 康司	7 宮城 司	6 宮城 克	5 佐喜真 進	4 宮城 勝子	3 屋良 千枝美	2 米須 清正	1 玉元 一恵
20 呉屋 勉	19 上地 安之	18 平良 眞一	17 島 勝政	16 呉屋 等	15 比嘉 憲康	14 森田 進	13 喜舎場 保	12 桃原 功	11 伊波 秀男
28 伊佐 光雄	27 仲村 春松	26 又吉 清義	25 大城 政利	24 伊波 一男	23 岸本 一徳	22 我如古 盛英	21 知念 吉男		

市議会の構成



9月定例会 主な議案の 審議経過

一般会計補正予算(第四号)

委員会審査では、女性特有のがん検診推進事業償還金が千六百四十四万円計上されていることについて、平成二十一年度の事業実績に伴う償還金であり、今年度も受診率の向上に取り組んでいくことや、新設学校給食センター建設事業の計画策定に関する委託料は、統合を検証するためのもので、財政面を含めて最終的に判断するとの内容でありました。そのほか臨時財政対策債の基金運用のあり方等についても質疑、提言がなされ、全会一致で可決されています。

沖縄県後期高齢者医療 広域連合の議員選挙について

県内の市町村で組織される沖縄県後期高齢者医療広域連合の議会議員に、島勝政議員が再び選出されました。

倉浜衛生施設組合議会 議員の選挙について

本市、沖縄市、北谷町で組織されている倉浜衛生施設組合の議会議員に次の四名が選出されました。(敬称略)

- 桃原 功 ○ 我如古盛英
- 岸本一徳 ○ 宮城 司

議会選出監査委員の選任

監査委員の大城政利氏の任期満了に伴い、土地安之議員を選任したい旨の人事案件が市長より提出され、全会一致で同意されました。

決議・意見書

今定例会に議員より提出された、決議、意見書を原案のとおり可決し、各関係機関に要請しました。

- 抗議決議 意見書
- 「米軍基地普天間飛行場へのダイバート訓練に対する抗議決議」
- 「米軍基地普天間飛行場へのダイバート訓練に関する意見書」
- 「尖閣諸島海域における中国漁船領海侵犯に関する意見書」
- 「ダイバート訓練抗議関連は七ページ参照」

福祉教育 常任委員会 (委員数 9人)

福祉保健部、教育委員会の所管に関する事項を専門的に審査を行う。



副委員長
い は ひでお
伊波 秀男
結民 (2期)



委員長
またよし せいぎ
又吉 清義
絆 (4期)



委員
みやぎ かつこ
宮城 勝子
みらい (1期)



委員
ち な やすじ
知名 康司
絆 (1期)



委員
しま かつまさ
島 勝政
絆 (2期)



委員
みやぎ つかさ
宮城 司
絆 (1期)



委員
やら ち え み
屋良 千枝美
社市 (1期)



委員
きしもと かずのり
岸本 一徳
公明 (3期)



委員
こめす きよひさ
米須 清正
結民 (1期)

会派名簿

◎は会派長

絆クラブ

◎又吉清義、伊佐光雄、仲村春松、
呉屋勉、上地安之、平良眞一、
島勝政、呉屋等、知名康司、
濱元朝晴、桃原朗、宮城司、
宮城克

公明党

◎大城政利、伊波秀男、岸本一徳、
結民主ネットワーク

みらい

◎森田進、宮城勝子

社民・市民クラブ

◎我如古盛英、喜舎場保、
屋良千枝美

共生の会

◎佐喜眞進、比嘉憲康

無党派(共産党)

◎知念吉男

会派名略称

絆 : 絆クラブ
結民 : 結民主ネットワーク
公明 : 公明党
社市 : 社会・市民クラブ
共生 : 共生の会
みらい : みらい

叙勲受賞

元市議会議員の上江洲安儀氏(新城区)が長年の市政発展への地方自治功績により、旭日小綬章を受賞されました。

おめでとうございます。



上江洲安儀氏

議会運営委員会 (委員数 10人)

議会運営のため意見調整を図る場として設置され、議会の運営、会議規則、委員会条例や議長の諮問事項、会期に関する調整等を行う。

委員長 光雄
副委員長 伊佐田
委員 佐森村、仲吉、又上、地島、桃原、大城、我如古、比嘉

基地関係特別委員会 (委員数 10人)

米軍基地普天間飛行場や瑞慶覧基地を抱える本市において、基地から派生する諸問題について、議会として特別に対策上必要な調整等を行う。

委員長 一男
副委員長 伊波屋、平良、桃原、知名、濱元、佐喜眞、屋良、宮城、桃原

倉浜衛生施設組合議会議員

1. 桃原 功
2. 我如古 盛英
3. 岸本 一徳
4. 宮城 司

沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員

1. 島 勝政

議会選出監査委員

1. 上地 安之

一般質問

答弁者

- 市長 伊波洋一
- 教育長 宮城茂雄
- 水道事業管理者 新田宗仁
- 総務部長 仲村 隆
- 企画部長 城間盛久
- 基地政策部長 山内繁雄
- 福祉保健部長 玉那覇豊子
- 市民経済部長 新城正一
- 建設部長 稲嶺盛政
- 教育部長 宮平良和
- 指導部長 下地邦敏
- 消防長 平安名常明
- 会計管理者 國古秀子

今定例会は、19名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

宇地泊区画整理と国道連結について

比嘉 憲康 議員

◎議員 当該事業の国道連結について、現在は市道真志喜四号側の分離帯を交差点化し、マリーナ線側の分離帯を閉じる方向で事業が進んでいる状況だと聞いていますが、時期はいつごろになる予定か。

◎建設部長 国道事務所の拡幅工事が平成二十二年年度終わると聞いており、明確ではないが平成二十三年度には取りつくものと思っています。

◎議員 交差点を閉めるとなると、居住者の皆さんに多大な損害を与えることになり、また、営業補償等も絡んでくると思うが、納得できる理由と今後の方針について伺いたい。

◎建設部長 何度も国道事務所や公安委員会と協議、調整し、直接県警交通部長まで要請にも行ったが、実際問題として二カ所を交差点化することとは厳しいとの回答である。今後も引き続き交通量等の状況を見ながら公安委員会等に対し、交差点化の要望について協議を進めていきたい。

◎議員 ぜひ、協議、要請について継続していただきたい。

市道宜野湾十一号と区内道路について

知念 吉男 議員

◎議員 市道宜野湾十一号の整備は、実現可能なか、なぜ進まないのかお答え下さい。

◎建設部長 これまで六回程度米軍及び沖繩防衛局との協議を市長、副市長も含め行ってまいりましたが、地主の百分返還同意、基地内巡回道路の移設の問題、基地内への雨水流入による冠水被害などの理由により現在進んでいない状況であります。今後とも粘り強く事業再開に向けて努力していきたいと思っております。

◎議員 宜野湾区内生活道路を三日間調査した結果、特に子供たちの通学時間帯に多くの車両が入ってきており、また市道宜野湾六号、九号の曲がり角には電柱もあるため、ぜひ点検されて危険のないよう整備していただきたい。

◎建設部長 電柱や支柱など交通の妨げになっているものは電力会社と移転協議を進め、取り組んでまいります。

◎議員 朝夕のラッシュ時は、いっどこで事故が起こるか心配ですので調査の上、早急に対処していただきたい。

青少年健全育成の取り組みについて

喜舎場 保 議員

◎議員 県内で中学生を含む飲酒事件が続発していますが、本市における中高生の飲酒の事案について伺いたい。

◎指導部長 本年度十月現在二件の報告があります。

◎議員 子供たちの行動は興味本位で起こる可能性が高く、情報を共有してしっかり対応していただきたい。また、携帯電話やインターネットの普及に伴い青少年問題は複雑化を増しているが、どのような対策を行っていますか。

◎指導部長 中学校では携帯

普天間飛行場の防音工事対策について

桃原 功 議員

◎議員 普天間飛行場の離発着部分に数十年前から引かれているコンタールの引き直しについて、何度も申し入れがあるにもかかわらず動きがないことに、改めて強く要請すべきと思うが見解を伺いたい。

◎基地政策部長 普天間飛行場周辺における住宅防音工事対象区域の拡大について、過去に何度も沖繩防衛局へ要請しています。コンタールを引いた当時と比べ、飛行状態が変化しており、引き直しを今後検討し進めてまいります。

◎議員 米軍が外来機を飛ばさせていることは明らかであり、ぜひ市内全域の防音工事認定に向けて頑張っていたきたい。また、防音工事にかかわるNHK料金や電気料金の減免、免除等も含めて要請できると思うがいかがですか。

◎基地政策部長 原因者は米軍で、施設提供者は国である。当然被害を受ける市民は請求する権利があると思うので、あわせて要請していきたい。

◎議員 ぜひ、粘り強く頑張ってください。

都市計画道路の整備について

平良 眞一 議員

◎議員 三十四一六十八号我如古線について、先月行われた地域説明会において、地権者のアンケート調査結果を受けて、歩道整備をした場合の事業のスケジュール等、地権者は当局から提示されたとおり進めてよいということでも理解されたのでしょうか。

◎建設部長 おおむねその事業を進めることについて納得、理解してもらえたと思っております。反対というよりも、早めに事業着手してもらいたいという話がありました。

◎建設部長 今後財源として国、県等の補助金活用も協議しながら、五年以内で実施できるような最適なスケジュールを組んでいる状況であります。

◎議員 地権者が自分の土地を自由に使えるよう、できるだけ早く事業が完了することを要望いたします。

◎建設部長 次年度に詳細設計が実施され、この整備事業が完了する二十七年まで五年間かかるようですが、もっと早い時期に完了することはできないのでしょうか。

飛行場周辺まちづくり基本計画について

上地 安之 議員

○議員 海軍病院への給水を政治的な判断で拒否したことにより、防衛局との信頼関係を失ったことで、今後の事業に多大な影響がでてくること

○市長 文言の表現については、事業の目的に米軍人との交流を含めるという指摘がありますが、ここでつくられる施設は市民のための施設であり、米軍の交流のための施設

野高地区における交通安全対策について

桃原 朗 議員

○議員 野高地区は、車道と歩道が一つになっているような狭い道路が多いが、安全対策はどのように行っていますか。

○建設部長 御指摘の箇所は交通安全上見通しの悪いところが見受けられ、市民からの要望を踏まえ、外側線を引いて車の安全性などを確認しながら、対策を進めております。

○議員 地域の方や自治会長から相談を受け、対策を行っていると思いますが、それでもカーブミラー等の設置がまだ必要と考えられると

○議員 二、三回接触事故もあり、通学路でもありますので、一日も早い対策をとっていただきたい。

宜野湾中学校体育館の雨漏り対策は？

呉屋 等 議員

○議員 ことしの四月から五月の二カ月間に同校体育館の雨漏りが原因で生徒が負傷する事故が三件発生したが、その状況説明をお願いします。

発生したにもかかわらず、五月十七日の報告では遅くもっと対応を迅速に行っていないかと思うが、今後の対策について伺いたい。

○指導部長 一件が四月二十六日、部活動練習中に足を滑らせて筋肉を負傷。二件目は五月七日、授業中に転倒し下あこの部分を裂傷。三件目は五月十日、授業中に対策を施していたブルーシート付近で、足を滑らせ転倒し後頭部を打撲したということです。

○議員 施設の対策にとどまらず、迅速な対応についても学校現場と連携を密にし、連続した事故が起こらないよう対策をしていただきたい。



早期の対策が求められる宜野湾中学校体育館の雨漏り状況

市道真栄原九号の進捗状況について

知名 康司 議員

○議員 当該事業は、嘉数小学校への登下校の安全確保の面で大変重要な事業ですが、進捗状況について伺いたい。

と事業が進められるとのことですが、完了まで待つていけるのでしょうか。

○建設部長 これまでに二回、地権者等への説明会を行い、理解が得られなかった経緯がありました。平成二十年はようやく補助金等確保のめどもついたこともあり、三回目の説明会を実施した結果、おおね地権者の同意が得られたということ、現在、事業着手を進めているところです。

○議員 周辺地域の期待度も高いので、平成二十六年完成を目指して、ぜひとも頑張ってください。

救急医療情報キットの無料配布について

岸本 一徳 議員

○議員 市はこれまでに「キット配布事業」を必要と考えており、事業の効果等について研究します。」との答弁をしていますが、その後の検討結果について伺いたい。

とができないか検討しているところでありませう。

○福祉保健部長 本市では、緊急通報システム事業を進めており、登録者の情報を消防本部に提供し、緊急搬送時に情報を活用する体制が整っております。今後は、その他の福祉サービス利用者の情報提供の了解を得て、キット配布事業にかわる体制をつくるこ

○議員 緊急搬送時に迅速な処置が可能になれば、市民の生命を守ることに繋がります。消防とも連携し、本市でも早目にキットの無料配布事業を実現していただきたい。

公園の維持管理と整備計画について

宮城 克 議員

○議員 ながつき児童公園は、外周さくも老朽化して、支柱だけ残っており、遊具や砂場も少なく、整備されていない状況であります。この公園の整備に対する予算について、どのように考えていますか。

○建設部長 ながつき公園の整備については、見積もりをしたことはありませんが、市では来年度から、公園施設の長寿命化計画を策定する予定であります。その中で、予算上の制約もありますが、優先順位も考慮しながら、問題箇

所の補修等についても検討させていただきます。

○議員 市の予算で対応が困難であれば、特定防衛施設周辺整備交付金による公園整備は検討できませんか。

○建設部長 防衛局の交付金等を活用する場合は、新規につくる施設等が該当するため、既存施設の維持管理や修繕は対応できないというふうに伺っております。

○議員 一日も早く危険性を回避し、快適な公園整備を検討していただきたい。

AEDの講習と無料貸し出しについて

伊波 一男 議員

○議員 AEDは市内の多くの施設に設置されており、救急救命具として認知されています。また、多くの市民も救命講習等を受講しており、目の前の人を助けたい、いざというときに役に立ちたいという意識も高くなってきています。市民の意識をさらに高めるためにも、今後は、講習を受けた方が、各種団体の行事等で活用できるように制度にしたいと思いますが、AEDの貸し出しを検討しているのか伺いたい。

○総務部長 市の方では平成十九年度から市内施設を中心にAEDの設置をしており、今後は二十三自治会への配置を計画しています。今年度は、自治会八カ所分の予算を確保しておりますが、その中から

予算調整をしながら、貸し出し分についても今年度中に予算を見出していけるよう調整していきたい。

○議員 予算をしっかりと確保していただいて、次年度からは貸し出しができるように取り組みをお願いしたい。

公共火葬場の建設について

佐喜真 進 議員

○議員 市民が火葬場を使用する場合、不便で利用料金も高いことから、今後公共火葬場の建設が必要だと思いますがいかがですか。

○企画部長 去る八月に本市が音頭をとり、北谷町、北中城村、中城村、西原町の五市町村の企画担当者が集まり、公共火葬場についての必要性、場所の問題等について意見交換を行い、今後検討していくことで、現在進行しているところで。

○議員 三年前に母方の祖父

の火葬と告別式をいなんせ斎苑で行いました。クーラー完備の休憩所もあり、心配だった両親の体力的負担もなく、近代設備の火葬場のありがたさを実感しました。こういう火葬場を何としても実現させたいので、本気で取り組んでいただきたい。

○市長 実現できれば地域住民にとって大変利便性のいい、そして利用コストも安くなる形で運営できると思うので、関係市町村に働きかけてまいりたいと思っております。

普天間小学校区等の児童センター設置は？

大城 政利 議員

○議員 次世代育成支援行動計画（後期）において、小学校区に一カ所の児童センター整備を目標に検討しているとあるが、具体的な期限を伺いたい。

○福祉保健部長 児童センターがないのは普天間小学校を含めた三校区で、一応二二年度から二六年度までの五年計画の間に着手したいと考えています。また今現在児童センターがないところは、巡回のミニじどうかんを実施することで健全育成に努めています。

○議員 明確に答弁をいただいたので、そのように進めてもらいたい。あと巡回ミニじどうかんの利用時間は二時から五時だが、四時ごろに集まるので、一時間しか利用できないと聞きました。中身が伴って初めて事業の意味があると思うので時間については見直しを検討していただきたい。

○福祉保健部長 公民館利用の関係で五時までとなっているが、今後、任用の問題や公民館、自治会のニーズ等の問題等あわせて研究したい。

市道宜野湾十一号の早期整備について

宮城 勝子 議員

○議員 この整備計画は昭和五十四年に事業採択され、現在宜野湾区の中でストップしています。なぜ十数年もストップしているのか、現状と今後の見通しを伺いたい。

○建設部長 現状として普天間飛行場の東側の軍用地部分を返還して道路を整備する予定であることから、地権者から100%の同意、基地内巡回道路の移設、そして最近飛行場内に冠水被害があることが原因で進んでいません。私もまだ見ているだけでなく平

成二十一年度から市長、前副市長を含め六回余り防衛局、米軍サイドと協議、要望を重ねてきました。今のところ停滞している状況ですが、私も今後粘り強く米軍と防衛局とも調整をして、事業再開に向けて全力を挙げて努力したいと思っております。

○議員 宜野湾区民の市道宜野湾十一号の早期整備再開については、非常に強い思いがあります。当局には事業再開に向けて、なお一層の努力をお願いしたいと思います。

西海岸開発について

又吉 清義 議員

○議員 沖縄の夏は、強い日差しでビーチ利用者が病院に運ばれることが多く、逆に雨の日は泳げません。発想を変えてトロピカルビーチのドーム化という構想はどうですか。

○建設部長 今まで検討したことはございませんし、その検討自体も厳しいものだという認識はしてございます。

○議員 提案はかまぼこ型の安いドームです。なぜかというところ、そういう補助メニューがあるようで、利用できれば維持管理も安くなる可能性があるのではないかと思えます。

市長、副市長不在期間の対応について

仲村 春松 議員

◎議員 市長は県知事選挙に立候補するため、定例会終了後の十八日に辞職しますが、県知事選挙の投票日までの四十日間余り市長不在となり行政の空白が生じますが、どう市政運営していくのですか。

◎総務部長 地方自治法第五十二条第二項及び第三項において長、副市町村長が欠けたとき、規定で定めた職員が代理することになっており、本市においては総務部長が長の職務権限を代行し、行政運営に支障が生ずることのない

◎議員 第一街区へのサンエーの誘致が決定しましたが、誘致企業への税の優遇措置がありますか。

◎市民経済部長 事業計画概要の事業及び業態内容を調査した結果、優遇措置の適用外との判定をしました。したがって、税制上の優遇措置は受けられないことになっております。

◎議員 第二、第三街区そして、今回の第一街区も優遇措置が受けられないことは、本市の企業誘致の理念から外れて

よう業務を遂行いたします。

◎議員 九月十五日に辞職した副市長は市長不在の市政を守るべきであって、市長立候補のために任務を放棄するのは間違っているのではないかと

◎市長 副市長の辞職については地方自治法上認められ、市長選挙にできる決意を固めたことから承認したものです。

◎議員 県知事選挙との同時選挙であれば市長と同様に十八日まで務めるのが、市民の目線で見ても当然の姿だと考えます。

都市機能用地への企業誘致について

伊佐 光雄 議員

いるのではないかと考えます。また、既存店舗の閉鎖等による人員配置替えて、新たな雇用の創出にならないのではないかと考えますが、市長の御見解を伺いたい。

◎市長 優遇措置の対象である特定民間観光関連施設も含め公募を実施しましたが、三街区ともに結果として、対象外となっております。また、五百名の新規採用を予定しているとのことで、本市にとって大変な雇用の確保になるかどうか

思っております。

子宮頸がんの予防対策事業について

玉元 一恵 議員

◎議員 子宮頸がんは女性特有ということで、自分が信頼安心して受診できる環境が必要と考えますが、主治医による検診は可能なのでしょうか。

◎福祉保健部長 本市の場合、中部地区医師会以外の医療機関では実施しておらず、今後検診医療機関の拡大を検討していきたいと考えております。

◎議員 がんの中で唯一予防できるのが、子宮頸がんと言われているので、ワクチン接種が望ましいと思われませんが、このことについて、今後の本市の対応をお聞かせください。

◎福祉保健部長 他市を参考に約二千六百五十八万円かかる試算しております。ただし、受診率がかなり低いという現状もあることから、もう少しニーズ調査等も含めて検討しなければならぬ課題かと思っております。

◎議員 現在、国のほうでは所得制限の話もありますが、ぜひ本市では所得制限の枠にとらわれず、一人でも多くの人が受けられるよう進めたいと思います。

ダイバート訓練に対する抗議決議



爆音を響かせ着陸態勢にはいる、外来機のFA-18戦闘機

定例会中の十月十五日に市民にさらなる負担を強いるダイバート訓練の実施に対する抗議決議、意見書が全会一致で可決されました。翌週の十九日には、在沖米四軍調整官、在沖米国総領事、外務省沖繩事務所、沖繩防衛局に対して、議長並びに基地関係特別委員の十名の市議団が出向き、更なる危険性と騒音被害の増加につながるダイバートに反対し、外来機の飛行禁止を求める抗議、要請が行われました。

米軍基地普天間飛行場へのダイバート訓練に対する抗議決議

嘉手納飛行場の滑走路改修工事に伴い、普天間飛行場において嘉手納基地所属のF-15戦闘機によるダイバート(目的地変更)訓練が、去る9月22日から実施され、10月5日のローアプローチ飛行の際には、過去5年間で最大の123.6デシベルが測定された。

今回のダイバート訓練は、ことしの10月から約18カ月間かけて順次行われる予定の嘉手納基地滑走路2本の改修工事に伴って行うもので、工事期間が長期にわたり米軍機が普天間飛行場へダイバートする可能性が高くなるものであり、これまで幾度となく、本市議会が米軍基地普天間飛行場の一刻も早い危険除去と早期返還を要求していたにもかかわらず、さらに基地負担を強いる今回の訓練に対して強い憤りを覚える。

普天間飛行場は、沖縄国際大学への米軍ヘリ墜落事故から6年、SACO(沖縄に関する特別行動委員会)合意から14年が経過した今でも住宅街や市街地上空を米軍ヘリや、輸送機が飛び交い、常に墜落事故が起こりえる危険な状況が続いている。また今回の訓練以降、嘉手納基地に駐留している岩国基地所属のFA-18戦闘機の外来機の飛来が確認されるなど、騒音被害も増大していることから、今回のダイバート訓練は到底容認できるものではない。

このような危険な普天間飛行場において、18カ月の長期間、空軍の戦闘機まで運用することは、さらなる危険性と騒音被害の増加につながり、市民・県民にさらなる不安と恐怖をおおるものであり、断じて認められるものではない。

よって宜野湾市議会は、市民の生命、財産、平穏な生活を守る立場から、嘉手納基地滑走路改修工事に伴う、普天間飛行場へのダイバート(目的地変更)に断固反対するとともに、すべての外来機の飛行を禁止することを強く要求する。

以上、決議する。
平成22年10月15日

沖縄県宜野湾市議会

第356回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議 決 結 果
議案第48号	平成22年度宜野湾市一般会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議案第49号	平成22年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第50号	平成22年度宜野湾市老人保健医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第51号	平成22年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第52号	平成22年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第53号	平成22年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第54号	平成22年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第55号	平成22年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第56号	平成22年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第57号	宜野湾市火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第58号	宜野湾市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第59号	監査委員の選任について	同意(全会一致)
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	答申可決(全会一致)
認定第1号	平成21年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第2号	平成21年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第3号	平成21年度宜野湾市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第4号	平成21年度宜野湾市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第5号	平成21年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第6号	平成21年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第7号	平成21年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第8号	平成21年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第9号	平成21年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第10号	平成21年度宜野湾市水道事業会計決算の認定について	閉会中の継続審査
決議案第1号	米軍基地普天間飛行場へのダイバート訓練に対する抗議決議	原案可決(全会一致)
意見書第1号	米軍基地普天間飛行場へのダイバート訓練に関する意見書	原案可決(全会一致)
意見書第2号	尖閣諸島海域での中国漁船領海侵犯事件に関する意見書	原案可決(全会一致)
報告第9号	平成21年度宜野湾市の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告
報告第10号	平成21年度宜野湾市土地開発公社事業報告及び決算報告について	報 告
報告第11号	平成21年度宜野湾市育英会の業務報告について	報 告
陳情第1号	子宮頸がん予防及び早期発見の施策推進を求める陳情	閉会中の継続審査
陳情第2号	子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情	閉会中の継続審査
陳情第3号	太陽光発電設備設置促進に係る条例の制定方について	閉会中の継続審査
陳情第4号	子宮頸がんワクチンの定期接種と公費助成を求める陳情	閉会中の継続審査
陳情第5号	県産品の優先使用について	採択(全会一致)
陳情第6号	地元企業並びに地元産品の優先活用について	採択(全会一致)
陳情第7号	公共工事発注に際して事業用自動車(緑ナンバー)の使用方についての陳情	採択(全会一致)
陳情第8号	男女共同参画支援センター整備に伴う駐車場の設置について	閉会中の継続審査
陳情第9号	通称「真栄原新町」環境浄化の実現について	採択(全会一致)
陳情第10号	普天間飛行場の早期返還について	閉会中の継続審査
陳情第11号	労働安全衛生体制の充実を求める陳情	閉会中の継続審査
陳情第12号	幼稚園教育の制度改善について	閉会中の継続審査
陳情第13号	超高齢社会における「成長」を支えるシルバー人材センター活動への支援について	採択(全会一致)
	議長選挙について	選 挙
	副議長選挙について	選 挙
	倉浜衛生施設組合議会議員の選挙について	選 挙
	沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	選 挙
	宜野湾市長の辞職願について	同意(全会一致)
	閉会中の継続審査申し出について	
認定第1号	平成21年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	承認(総務常任委員会)
陳情第8号	男女共同参画支援センター整備に伴う駐車場の設置について	(全会一致)
陳情第10号	普天間飛行場の早期返還について	
	閉会中の継続審査申し出について	
認定第4号	平成21年度宜野湾市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	承認(経済建設常任委員会)
認定第5号	平成21年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(全会一致)
認定第6号	平成21年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
認定第10号	平成21年度宜野湾市水道事業会計決算の認定について	
陳情第3号	太陽光発電設備設置促進に係る条例の制定方について	
	閉会中の継続審査申し出について	
認定第2号	平成21年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	承認(福祉教育常任委員会)
認定第3号	平成21年度宜野湾市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	(全会一致)
認定第7号	平成21年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	
認定第8号	平成21年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	
認定第9号	平成21年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	
陳情第1号	子宮頸がん予防及び早期発見の施策推進を求める陳情	
陳情第2号	子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情	
陳情第4号	子宮頸がんワクチンの定期接種と公費助成を求める陳情	
陳情第11号	労働安全衛生体制の充実を求める陳情	
陳情第12号	幼稚園教育の制度改善について	

第357回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議 決 結 果
議案第60号	宜野湾市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第61号	宜野湾市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第62号	宜野湾市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第63号	宜野湾市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決(賛成多数)
報告第12号	道路施設における車両事故の和解等に関する専決処分の報告について	報 告
報告第13号	交通事故による和解等に関する専決処分の報告について	報 告